

電波の大切さにも、感度良好だと嬉しいです。



携帯電話、パソコン、テレビ、ラジオ、、、

わたしたちの暮らしに深く関わるいろんな電波。

電波は限りある資源だから、有効に、みんなのために、使っていく必要があります。

現在政府は、将来にむけて、電波の有効利用や情報通信基盤の整備など

様々な施策を推進しています。

もっと便利な、もっと快適なユビキタスネット社会にむけて、

電波の大切さと将来について、考えてみてください。



6月1日は

電波の日

5月15日～

6月15日は

情報通信月間

<情報通信月間のテーマ：豊かな生活、拡がる信頼、ユビキタスネットワーク>



◎将来にむけて、はじまっています。



地上デジタル放送への完全移行

2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了し、地上デジタル放送に完全に移行します。

デジタル・ディバイドの解消

携帯電話の不感地帯の解消や、2010年度を目標としたブロードバンド・ゼロ地域の解消のために、情報通信インフラの整備を促進しています。

ユビキタスネット社会の実現

ICTの恩恵を誰もが享受できるよう、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークに簡単につながるユビキタスネット社会の実現を推進しています。